



地域主体で考える公園の使い方

令和6年6月14日（金）

北鍵屋公園プロジェクトチーム

安藤 準佑

1 北鍵屋公園の概要

- ▶ 藤森学区にある街区公園（通称：消防公園）
- ▶ 敷地面積：2,282㎡
- ▶ 設置年月：昭和25年8月
- ▶ ボール遊びなど、子どもたちの貴重な遊び場
保育園のお散歩コースにもなっている



<北鍵屋公園の課題>

- ・施設の老朽化、利用者の減少
- ・愛護協力会の高齢化、担い手不足



80歳のお二人による美化活動

■令和4年8月～

京都市からの提案を受け、藤森学区地域力アップ全体会議等で地域が主体となった公園の活用方法について話し合いを開始

■令和5年2～3月 ワークショップ、現地イベント

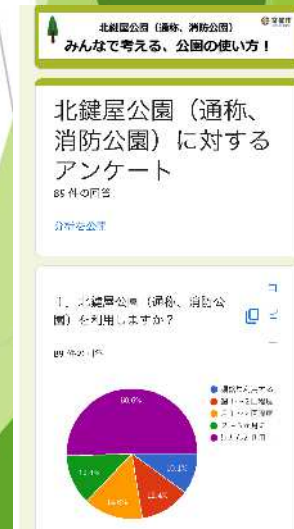
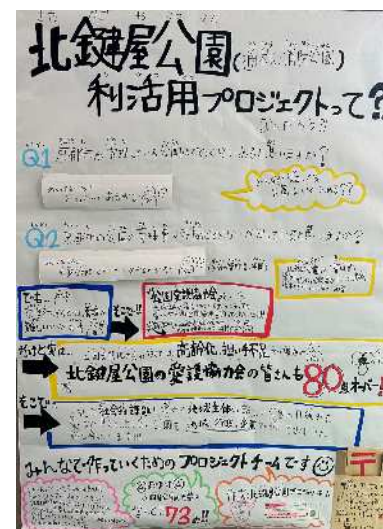
ワークショップや現地イベントを開催。新たに子育て世代の方や近隣住民の方などに参加いただき、(株)セブンイレブンからの提案について意見を聴取

■プロジェクトチームでの検討開始！！

公園のことを更に議論するため、新たに現地イベント等で興味を持ったメンバーを加え、令和5年4月にプロジェクトチームを発足



北鍵屋公園での現地イベントの様子



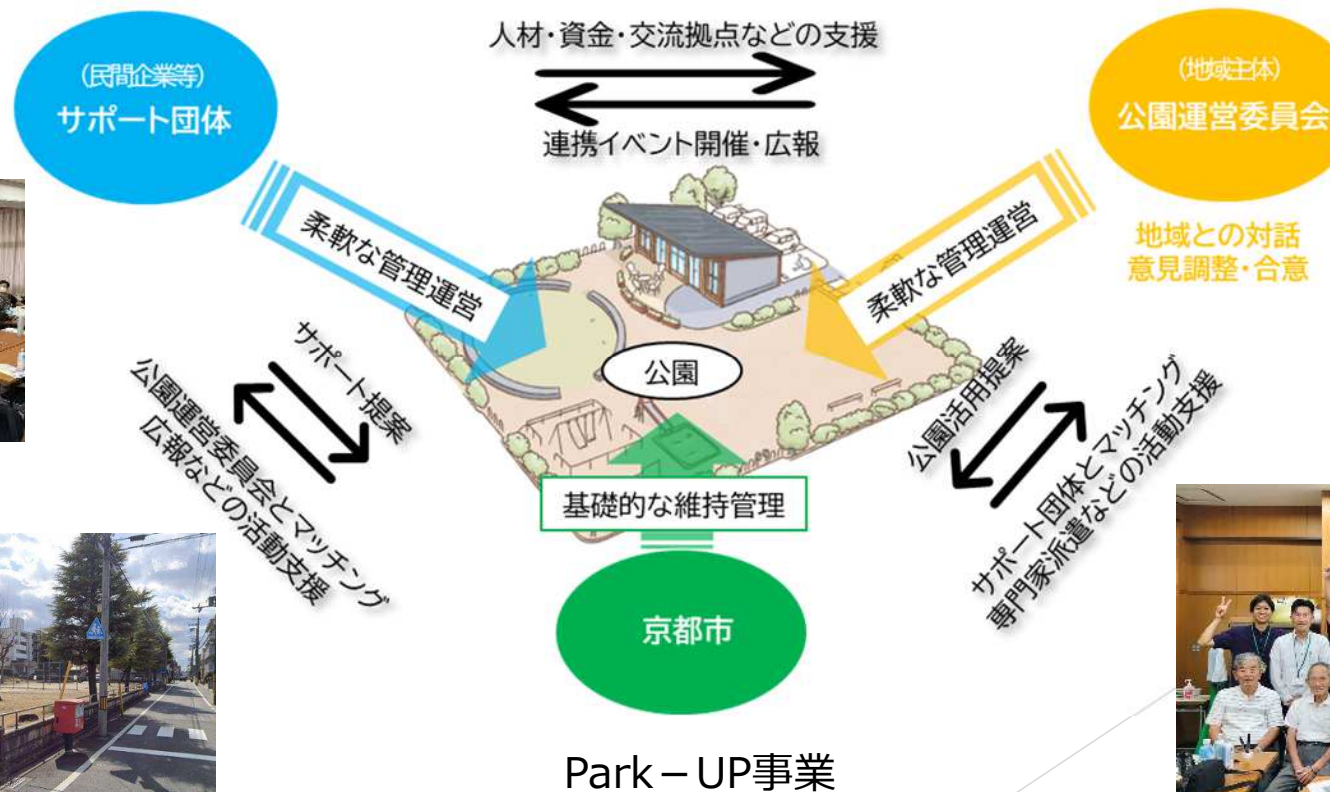
プロジェクトチーム
地域メンバーで実施した壁新聞やアンケート

2 北鍵屋公園プロジェクトチーム

全国初 の地域主体の公園運営モデル



＜地域で組織＞
社団法人を設立予定



3 春のオープンパーク

地域と企業・行政の架け橋に！

- ・トークセッション ・藤森格付けチェック(クイズ)
- ・ミニ運動会 ・宝探しゲーム ・パネル展示など



4 現在の計画案

②みんなが楽しめる複合遊具を設置



藤棚
残して欲しい！との意見がある一方
ハチや毛虫で遊びにくいと意見





ご清聴ありがとうございました！